

第7号

平成28年3月11日

年1回発行

協会だより



新はしご車

児玉郡市防火安全協会

事務局 〒367-0035 本庄市西富田904-3
児玉郡市広域消防本部 予防課内
TEL 0495-24-8392 FAX 0495-24-8393
Eメール boukakyoukai@kodamakouiki.jp
発行 児玉郡市防火安全協会
会長 田島英治

ご挨拶

児玉郡市防火安全協会
会長 田島 英治

会員皆様には、健やかに新年をお迎えのことと拝察いたします。昨近は異常気象による自然災害が多く発生し、尊い命や財産をも奪っています。自然を享受し崇めてた先住の人は、その恐ろしさも周知していたものかも知れません。

さて本年は申年ですが、難が去る年などと伝わっており、赤い身近な商品が大受けだそうで私も妻と二人分揃えました。しかし良い謂ばかりではなさそうで猿は暴れ回ること事相を混乱させるとも伝われ、原油相場、経済問題の乱高下、政治では参院選の様相なぞと波瀾含みに思えます。

また、猿と云えば日光の「見ざる聞かざる言わざる」の猿が有名ですが埼玉の秩父神社にも三猿が居りまして。こちらは、日光の猿のそれとは全てが逆だそうです。いずれに致してましても、己の知恵を信じて世渡りをするようにという例なのでしょうか。そして、当児玉郡市防火安全協会は今年度も協会の主旨に則り、防火への取組を強化し、さらに地域防災への啓蒙、啓発の確立に万全の備えを果たしていく所存であります。

まず自らを律し事に当たり当協会と消防との絆を太く保っていくことを願っています。ぜひ倍旧のご愛顧を賜わりますようお願い申し上げます。

年頭にあたり会員皆様の益々の発展と全職員の安寧、そして今年一年が良い年でありますよう祈念申し上げ年頭のあいさつと致します。

児玉郡市広域消防本部
消防長 中野 和夫

児玉郡市防火安全協会会員の皆様には、平素から消防行政の事業推進につきましては、多大なるご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、近年における災害状況を見ますと、地震や風水害等の自然災害が日本のみならず世界各地で発生し甚大な被害をもたらしています。

また、昨年の災害状況を顧みますと、4月に川崎市で発生しました簡易宿所の火災、9月には台風18号による大雨で茨城県、栃木県及び宮城県での河川の決壊、今年1月には群馬県、長野県に繋がる国道でスキーツアーバス事故で多数の犠牲者が出るなど火災、自然災害等事故が発生しております。

このような状況の中、当消防本部も平成27年4月1日より児玉郡市広域消防本部新庁舎で、新体制で運用を開始し、防災の拠点基地として地域住民の皆様が日々「安心・安全」に暮らしていただけるようより一層消防力の充実に取り組んでまいります。

結びにあたり、児玉郡市防火安全協会の益々の発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

防火安全協会が協賛した事業

第29回自衛消防隊屋内消火栓操法大会

平成 27 年 10 月 6 日、児玉郡市広域消防本部（駐車場）において、児玉郡市広域消防本部主催、児玉郡市防火安全協会協賛による第 29 回自衛消防隊屋内消火栓操法大会が盛大に開催されました。参加チームは 13 事業所から男子 16 チームと女子 3 チームが参加し、各事業所の代表として気迫あふれる活動を見せてくれました。



成 績

男子の部

- 優 勝 株式会社フジアタック美里工場
- 準優勝 神川町役場
- 第3位 キヤノン・コンポーネンツ株式会社B

女子の部

- 優 勝 上里町役場
- 準優勝 神川町役場
- 第3位 本庄市役所

防火管理講習会

平成 27 年 6 月 19 日（2 時間）防火管理（再）講習会 7 月 22・23 日（2 日間）及び、平成 28 年 2 月 17・18 日（2 日間）甲種防火管理「新規」講習会、平成 27 年 11 月 12 日（1 日）乙種防火管理講習会を児玉郡市広域消防本部（多目的ホール）において開催いたしました。

なお平成 28 年度も 2 回甲種防火管理講習を開催予定です。開催日等は、市町広報誌または消防本部ホームページに掲載されます。



防火管理講習の様子

防火ポスター展

管内小学4・5・6年生を対象に、火災予防ポスターを募集したところ、21の小学校が参加し、3,045点の応募をいただき232点が入選されました。入選作品は、平成28年春季全国火災予防運動に合わせ、「イオンタウン上里」様に展示されました。

平成28年 第26回 火災予防ポスターコンクール優秀作品

点検してね
忘れないうの
高めよう!!
周りの物を
外出前は
火の種をまくのは

児玉郡市広域消防本部 児玉郡市防火安全協会



ポスターコンクール金賞、特別賞受賞のみなさん



ポスター展での来客者の様子。(イオンタウン上里)

創立60周年記念

平成27年10月15日(木) 埼玉グランドホテル本庄



記念式典で、顧問吉田市長の挨拶



記念祝賀会

消防本部からのお知らせ

平成27年 4 月 1 日より新消防庁舎の運用を開始しています。
 新庁舎は、消防本部と中央消防署が同一庁舎で消防業務に当たり、より一層消防行政に邁進してまいります。
 なお、新庁舎運用に伴い、児玉郡市防火安全協会事務局も新庁舎に移転しております。

新庁舎 児玉郡市広域消防本部
 367-0035 本庄市西富田 9 0 4 - 3
 TEL 2 4 - 0 1 1 9 FAX 2 4 - 8 3 9 3
予防課
 2 4 - 8 3 9 2 (ダイヤルイン)
中央消防署
 2 4 - 8 3 9 5



本年度のポケットティッシュデザイン

火災・救急件数

【本庄市・美里町・神川町・上里町】

火災種別	建物	林野	車両	その他 ※1	合計	死傷者数
平成27年	39	1	7	12	59	10
平成26年	24	0	10	11	45	6

※1 その他とは、建物、林野、車両火災以外の火災件数です。

救急種別	急病	交通	一般 負傷	その他 ※2	合計	搬送 人員
平成27年	3,520	676	740	887	5,823	5,428
平成26年	3,645	674	813	851	5,983	5,518

※2 その他とは、火災、自然災害、水難、加害、自損、転院搬送等の件数です。



春季全国火災予防ポスター

住宅火災による死者の約 7 割が 65 歳以上の高齢者で、死亡原因の約 5 割が逃げ遅れ。早い発見が大事。あなたやあなたの家族を逃げ遅れから守る住宅用火災警報器の設置を！

すべての住宅には、寝室のほか 2 階など上の階に寝室がある場合は、その階の階段にも住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

主な出火原因

放火・放火の疑い
たき火
こんろ

防火安全協会の行事

定例総会

5月22日(金)、埼玉グランドホテル本庄において、平成27年度の定例総会を開催し、会員62名出席で全議案とも原案どおり可決承認され、終了しました。



定例総会



平成27年度表彰者

県外視察研修

9月10・11日の2日間、県外視察研修会を開催しました。

初日は、雨のためバス車内からいわき小名浜地区を見学、2日目は、日立市吉田正記念館を見学し、那珂湊でショッピングし帰路に向かいました。



美空ひばり祈念歌碑



金刀比羅宮 さざれ石



児玉郡市防火安全協会 Spa Resort Hawaiians 平成27年9月10日

いわきハワイアンセンター



めんたいパーク大洗



吉田正記念館

平成 28 年 賀 詞 交 歓 会

平成 28 年 2 月 5 日 (金)、五 州 園 に お い て、顧 問 代 理 の 原 田 美 里 町 長 の ご 臨 席 を 賜 り、66 名 の 参 加 で、平 成 28 年 賀 詞 交 歓 会 が 開 催 さ れ ま し た。

会 員 間 の 交 流 と 親 睦 を 深 め、新 し い 年 の 始 ま り に ふ さ わ し い お 祝 い が で き ま し た。



顧問代理：原田美里町長のご祝辞



消防行政への助成

平成 27 年 12 月 2 日 (水) 消防本部において、消防職員意見発表会が開催され精鋭職員 11 名が参加し、全員今後の消防本部を背負って立つ期待できる内容でした。



児玉郡市広域消防本部消防職員意見発表



平成 27 年度
第 4 4 回 全 国 消 防 救 助 技 術 大 会
(兵 庫 県 神 戸 市) 出 場、埼 玉 県 代 表
児 玉 郡 市 広 域 消 防 本 部 首 藤 隊 員
(平 成 2 7 年 8 月 2 9 日 土 曜 日)

住宅用火災警報器設置対策広報

平成27年11月9日(月) 平成27年度埼玉県下28消防本部(局)一斉住宅用火災警報器設置対策広報を実施いたしました。

パンフレット入りポケットティッシュを配布し、設置を呼びかけました。

本庄市の「はにぽん」を一日消防署長として招き、本庄駅頭にて予防課職員と住宅火災警報器設置啓蒙活動に、貢献しました。



本庄駅頭にて住宅用火災警報器設置啓蒙活動

住宅用火災警報器

設置はおすすめですか？

点検は実施していますか？



住宅用火災警報器は、大切な命と財産を火災から守ります。

埼玉県消防長会 予防危険物部会
住宅用火災警報器設置対策連絡会

会員募集

当協会では、随時会員を募集しております。

当協会では、会員相互の親睦を図るとともに、消防機関との連絡を密にして、消防関係法令に基づく防火管理体制を確立し、災害を防止して各事業所の振興発展と社会公共の福祉の増進を目的としております。

会員事業所の皆様で、主旨に賛同し、入会希望の事業所がございましたら、是非ともご紹介くださいますようお願いいたします。

編集後記

今号の表紙についてですが、平成27年度配備された、中央消防署のはしご車です。

本年も「協会だより」第7号を発行するはこびとなりました。発行に際しまして、当協会員の皆様はじめ、多くの方々に対して、防災、防火等の情報発信として「協会だより」の発行を目指していきます。

題字・田島英治会長